

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信/内外/株式/インデックス型

※当レポートでは、「インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド」を「世界ブロックチェーン株式ファンド」、
「インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)」を「予想分配金提示型コース」ということがあります。

特別レポート

世カエルのポイント

- 1 世カエルは年初来軟調に推移。しかし中長期的なブロックチェーン関連企業の高い成長が期待される
- 2 活用が広がるブロックチェーン技術：暗号資産、NFT、メタバース
- 3 短期的な相場動向に一喜一憂しない、積立投資で長期の資産形成

ポイント 1

世カエルは年初来軟調に推移。しかし中長期的なブロックチェーン関連企業の高い成長が期待される

1. 設定来の運用状況

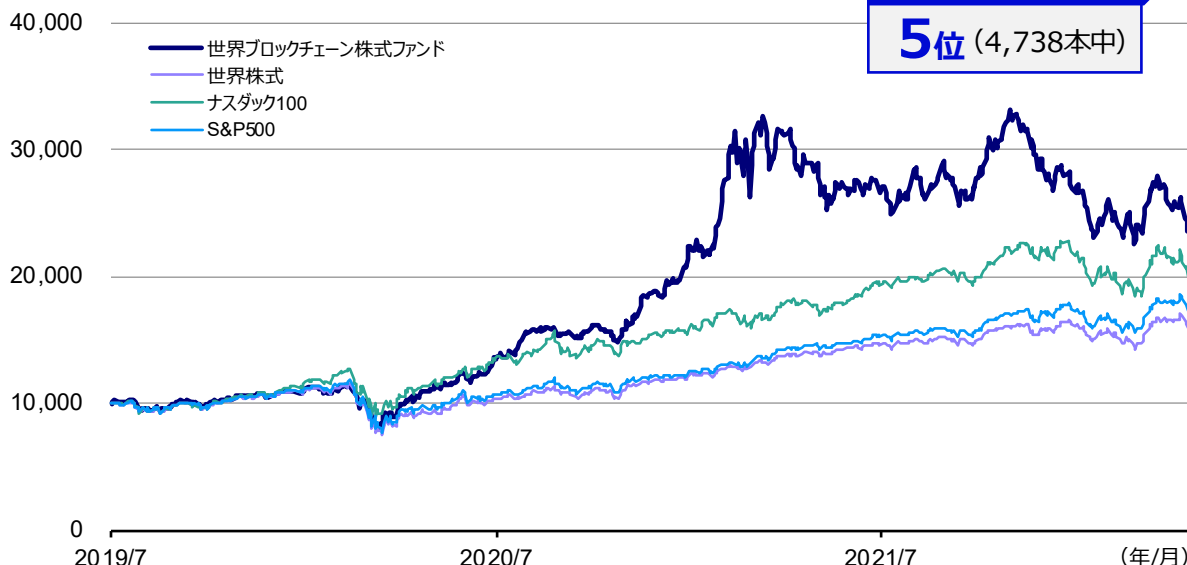
世界ブロックチェーン株式ファンドの設定来のパフォーマンスは、コロナ禍でのデジタル化の加速などを受け、日本の公募投資信託4,700本超の中で5位※1という良好な運用実績となりました。一方、足元では、①米国のインフレと景気減速が同時に起こることへの懸念、②中国のロックダウンが世界景気に及ぼす影響、③長期化しているウクライナ情勢、などから投資家がリスク回避の姿勢を強めており、株式市場全体が下落基調となっています。ただし、革新的なテクノロジーが次々と生まれる潮流が変わることは考えづらく、その根幹を支える技術を持つブロックチェーン関連企業の高い成長が期待されます。

世界ブロックチェーン株式ファンドと主要株式指数の推移

2019年7月11日～2022年4月28日 (日次)

設定来の成績ランキング ※

5位 (4,738本中)



出所：ブルームバーグ、インベスコ

上記は過去のデータであり将来の成果をお約束するものではありません。インベスコ世界ブロックチェーン株式ファンドは、信託報酬控除後基準価額です。基準価額は、課税前分配金を再投資したと仮定した数値を用いています。世界株式：MSCIワールド。各株式指数は、設定日前日の2019年7月10日を10,000として指数化しています(トータルリターン、円ベース)。インベスコグループは、インベスコ・リミテッド並びにインベスコ・リミテッド子会社からなる企業グループで、グローバルな運用力を提供している独立系資産運用会社です。当資料では、インベスコ・グループをインベスコといいます。予想分配金提示型コースの設定日が2021年3月11日のため、より長期の運用実績をお示しする目的で、世界ブロックチェーン株式ファンドの運用実績を表示しています。両ファンドの実績は「(ご参考) 世カエル設定来の基準価額推移」をご確認ください。※Morningstar Directからインベスコ作成。2019年7月11日(設定日)から2022年4月末までの運用実績(税引前分配金再投資基準価額ベース)を取得できる日本国内の公募投資信託4,738本を比較。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

2. 年初来の投資環境・運用状況

2022年の株式市場は、年初からインフレや金融引き締めに対する懸念に加え、ロシアのウクライナへの軍事侵攻を受けてリスク回避的な動きが強まり世界的に株式市場は軟調に推移していましたが、株価水準（バリュエーション）の調整が進んだことや停戦交渉に対する期待が高まるにつれ3月末にかけては戻り基調となりました。

4月に入ってから、主要ハイテク企業から予想を下回る決算や控えめな収益見通しなどが相次いで発表されたこと、米金利のさらなる上昇を受けて株式市場では成長株が売られやすい地合いとなり、再びリスク回避的な流れを強めながら年初からの安値を更新しています。

足元では株式や債券、安全資産の金のほか、暗号資産も下落しており、世カエルの保有銘柄では暗号資産取引所などのブロックチェーン金融サービス企業や、マイニング・オペレーション企業などの暗号資産価格との連動性の高い企業の株価が大きく下落しました。

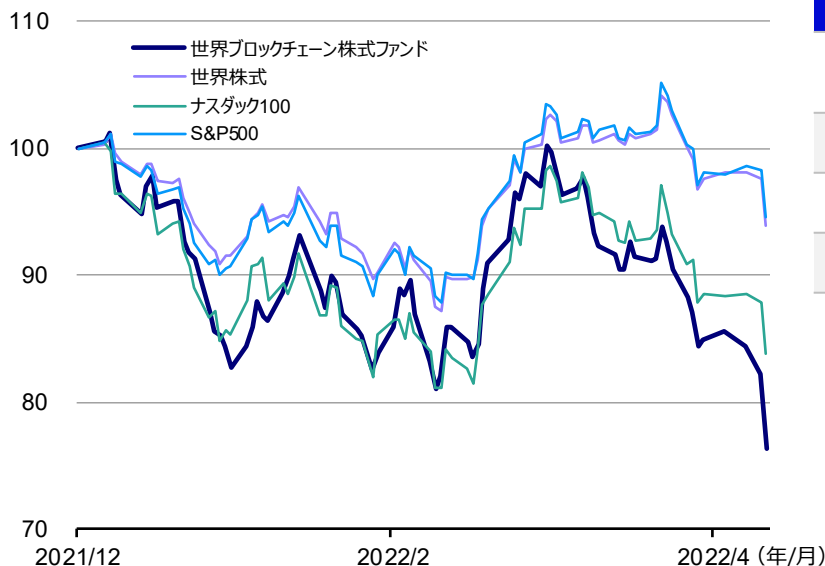
3. 今後の見通し

世カエルの運用開始以来、ブロックチェーン技術はさまざまな分野での活用が拡大しており、新しいサービスや産業を生み出しています。短期的には大きな値動きとなる可能性があるものの、純粋な新規参入企業だけでなく、既存企業による関連分野への新規投資も拡大しており、ブロックチェーン技術は今後も魅力的な投資機会を提供していくと考えられます。

また、ブロックチェーン関連株式は世界株式や米国株式と比較すると、バリュエーションが割安となっている一方で利益成長が相対的に高い水準にあります。そのため、相場の反転時には相対的に堅調推移することが予想されます。

年初来の世界ブロックチェーン株式ファンドと
 主要株式指数の推移

2021年12月30日～2022年5月10日（日次）



主要株式指数のPERとEPS成長率

2022年5月10日時点

株式指数	PER	予想EPS成長率
ブロックチェーン関連株式*	9.5	12.7%
世界株式	17.5	4.1%
ナスダック100	26.1	8.6%
S&P500	20.0	5.7%

PER：株価収益率
 EPS：1株当たり利益

出所：ブルームバーグ、インベスコ

上記は過去のデータであり将来の成果をお約束するものではありません。2021年12月30日を100として指数化しています。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドは、信託報酬控除後基準価額です。基準価額は、課税前分配金を再投資したと仮定した数値を用いています。世界株式：MSCIワールド指数。各株式指数はトータルリターン、円ベースです。EPS成長率はブルームバーグ集計のアナリスト予想による来年度のEPS成長率です。*ブロックチェーン関連株式：コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

ポイント 2

活用が広がるブロックチェーン技術：暗号資産、NFT、メタバース

世カエルの良好なパフォーマンスは、ブロックチェーン技術がさまざまな分野で活用され、新しいサービス・産業を生み出していることが背景にあります。特に最近では、ブロックチェーン技術を活用した新しい産業・ビジネスである、暗号資産、NFT、メタバースなどへの注目度が大きく高まっています。

暗号資産

新しいアセットクラスとして市民権獲得へ

画像はイメージです

ビットコインをはじめとする暗号資産は、新しいアセットクラスと考える機関投資家や企業が保有するなど、参加者の多様化が進んでいます。時価総額は5年前の約125倍に拡大しています。

出所：CoinMarketCap、インベスコ
 暗号資産の時価総額は月末値。上記は過去のデータであり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

暗号資産の時価総額



関連銘柄のご紹介

シルバークエスト・キャピタル

企業概要

業種	金融
国・地域	米国
設立	1988年
時価総額	27.2億米ドル

投資の視点

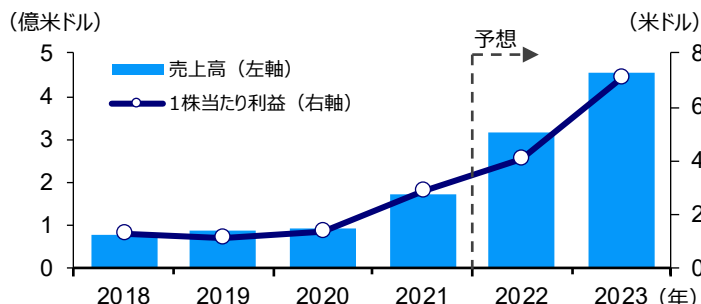
- 傘下のシルバークエスト銀行にて大手暗号通貨取引所を顧客とした米ドル決済サービス「Silvergate Exchange Network」を運営。暗号資産の普及に伴う取引量の増加による業績拡大を見込む。
- 2022年2月には、メタ（旧フェイスブック）を中心に発足したステーブルコイン事業「ディエム（旧リブラ）」の知的財産や技術資産を買収、ビジネスの拡大が期待される。

出所：ブルームバーグ、インベスコ
 国・地域は、発行体の国籍（所在国）などで区分しています。業種はGICS（世界産業分類基準）に準じています。上記銘柄は例示を目的として示したものであり、当ファンドにおける組入れ・売却を示唆・保証するものでも、投資を推奨・勧誘するものではありません。上記は過去のデータであり将来の成果をお約束するものではありません。企業業績予想についてはブルームバーグ集計のアナリスト予想（2022年5月12日時点）、時価総額は2022年5月10日時点。上記は2022年4月末時点における運用チームの見解を示したものであり、将来予告なく変更されることがあります。

株価推移



売上高および1株当たり利益の推移



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)



デジタル・アートやゲームのアイテムの所有権や真贋（しんがん）を証明できる、NFT（ノンファンジブル・トークン）に注目が集まっています。取引額は1年で約250倍に増加し、今までにない権利証明の仕組みを活用する取り組みが、かつてない勢いで進んでいます。

出所：THE BLOCK、インベスコ
 NFTの取引額は115.02円/米ドルで換算。上記は過去のデータであり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

NFTの取引額



関連銘柄のご紹介

コインベース・グローバル (Coinbase)

企業概要

業種	金融
国・地域	米国
設立	2012年
時価総額	162.1億米ドル

投資の視点

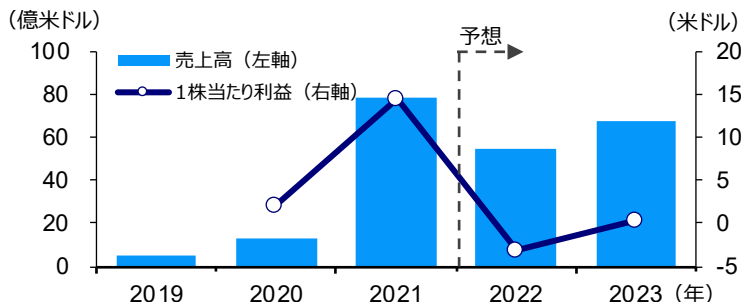
- 世界最大級の暗号資産取引プラットフォーム。
- 暗号資産に関する幅広いサービスを提供しており、預かり資産は半分以上が機関投資家。
- 2022年4月に、NFTの取引所サービスを開始。世界最大級の暗号資産取引所が手掛けるNFTマーケットプレイスとして、NFT市場の拡大をけん引すると期待される。

出所：ブルームバーグ、インベスコ
 国・地域は、発行体の国籍（所在国）などで区分しています。業種はGICS（世界産業分類基準）に準じています。上記銘柄は例示を目的として示したものであり、当ファンドにおける組入れ・売却を示唆・保証するものでも、投資を推奨・勧誘するものでもありません。上記は過去のデータであり将来の成果をお約束するものではありません。企業業績予想についてはブルームバーグ集計のアナリスト予想（2022年5月12日時点）、時価総額は2022年5月10日時点。上記は2022年4月末時点における運用チームの見解を示したものであり、将来予告なく変更されることがあります。

株価推移



売上高および1株当たり利益の推移



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)



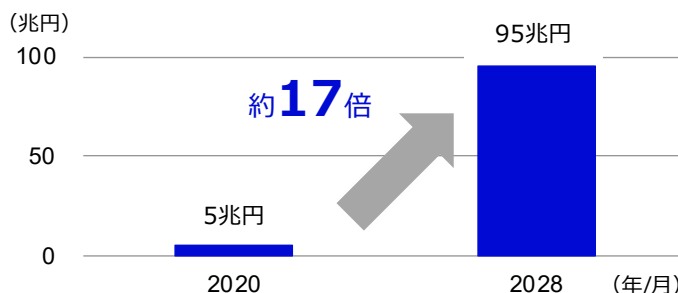
メタバース

新しいリアルのかたち

画像はイメージです

社会活動のデジタル移行が進む現在、メタバース（仮想空間）の活用が注目が集まっています。その市場規模は2020年対比で約17倍の95兆円に拡大すると予測されており、その将来性に期待する大手IT企業各社が事業展開を始めています。

メタバースの市場規模予測



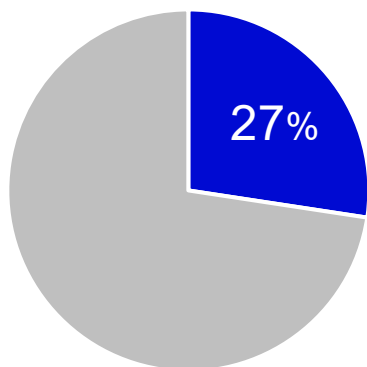
出所：Emergen Research(2021)、ブルームバーグ、インベスコ
 メタバースの市場規模は115.02円/米ドルで換算。上記は過去のデータであり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

世カエルのメタバース関連企業※への投資状況

急速なメタバースの拡大が予測される背景には、現実世界での経済活動がメタバースに置き換わることへの期待があります。ただしあらゆる活動が同時にメタバースにとって代わるわけではなく、ゲームやSNSといった親和性の高い分野から実用化が進んでいます。

巨大な市場規模になると期待されるメタバースですが、投資テーマとしてはまだ黎明期にあります。今のところ、メタバースを事業の中心としている企業は多くありませんが、メタバース関連ビジネスやそれを手掛ける企業の拡大が目覚ましいスピードで進んでいることから、当ファンドにおいては、その将来性に注目した企業調査などを積極的に進めています。当ファンドが連動を目指すブロックチェーン関連株式の株価指数でも、すでに組入比率の約3割が何らかの形でメタバースに関連する企業です。

ブロックチェーン関連株式におけるメタバース関連企業の比率



2022年3月末時点

ブロックチェーン関連株式におけるメタバース関連企業の例

企業名	事業内容
ネイバー	【韓国 メタバース運営企業】 ネット大手企業。関連会社でメタバースプラットフォーム「ZEPETO（ゼペット）」を運営。ユーザー数は3億人を超え、ソフトバンクグループなどが200億円以上を出資する大手メタバースに成長。
アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	【米国 半導体・CPU製造企業】 メタバースの実現に欠かせない、半導体の開発・製造大手。メタバースに注力するメタ・プラットフォームズが、同社の新型CPU（中央演算処理装置）を採用するなど、メタバースの普及を支えている。
トークンズ・ドットコム	【カナダメタバース不動産投資企業】 傘下のMetaverse Groupは仮想空間での不動産開発と不動産投資を行う。有名なメタバース空間Decentralandのファッション地区、音楽地区の土地を所有。

出所：ブルームバーグ、各種資料よりインベスコ作成
 ブロックチェーン関連株式はコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスのことを表しています。
 上記銘柄は例示を目的として示したものであり、投資を推奨・勧誘するものではありません。

上記は2022年4月末時点における運用チームの見解を示したものであり、将来予告なく変更されることがあります。

※メタバース関連企業は、メタバース関連事業を営んでいる、あるいはメタバースに関連するサービス・製品を提供しているとインベスコが判断する企業。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

ポイント 3

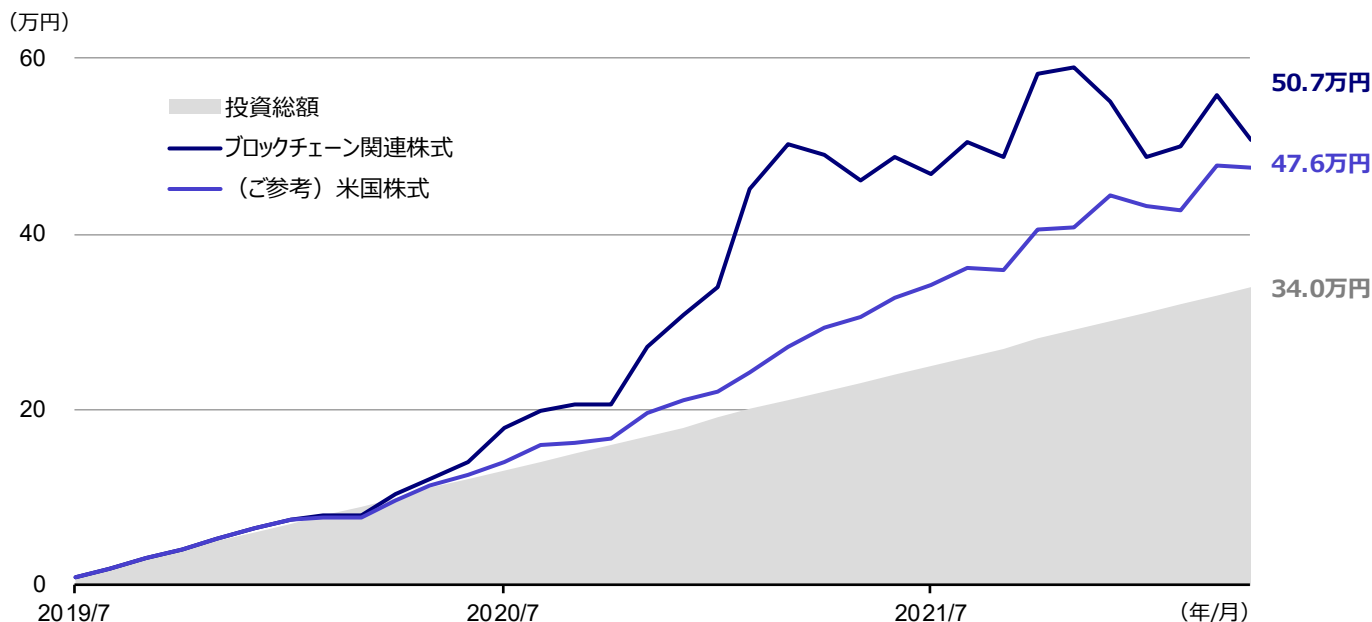
短期的な相場動向に一喜一憂しない、積立投資で長期の資産形成

ブロックチェーン関連株式は高い成長が期待される一方、短期的には値動きの変動幅が大きい傾向にあります。成長する株式に投資したいものの、相場動向に一喜一憂せずに運用したい方にとっては、長期的な視点で「時間分散」を味方につける積立投資も選択肢の一つであると考えられます。

世カエルの設定来の期間におけるインデックスを使用したシミュレーションをしてみると、ブロックチェーン関連株式に投資した場合、投資元本を大きく上回る結果となりました。

積立投資（毎月1万円）のシミュレーション

2019年7月末～2022年4月末（月次）



出所：ブルームバーグ、インベスコ

ブロックチェーン関連株式：コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス。米国株式：S&P500。ブロックチェーン関連株式、米国株式ともに円ベース、トータルリターン。積立投資は各月末に1万円を積み立てたとして計算しています。また、シミュレーションの最終月末も積み立てを行ったとして計算しています。シミュレーションに際しては手数料・税金等は考慮していません。積立投資を行うことで、安定的な運用成果の実現を保証するものではありません。上記は過去のデータであり将来の成果をお約束するものではありません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

(ご参考) 世カエル設定来の基準価額推移

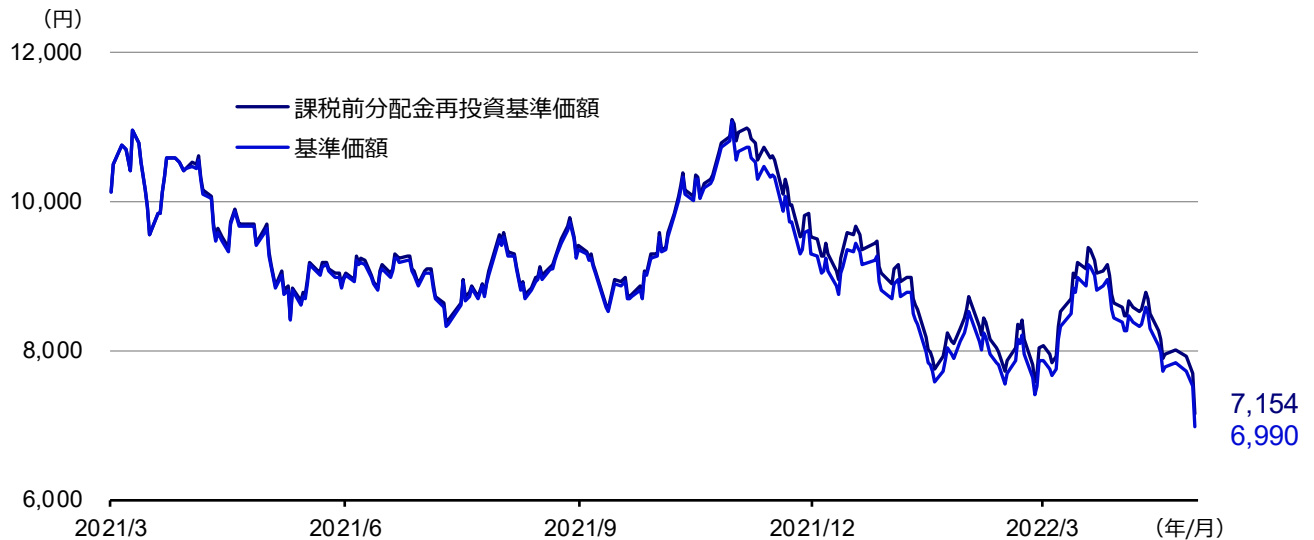
インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドの設定来基準価額推移

2019年7月11日～2022年5月10日 (日次)



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) の設定来基準価額推移

2021年3月11日～2022年5月10日 (日次)



出所：インベスコ

上記は過去のデータであり将来の成果をお約束するものではありません。基準価額は信託報酬控除後基準価額です。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ファンドの特色

1. 主として、マザーファンド※1 受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行います。効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。
2. コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）※2 の動きに連動する投資成果※3 を目指します。
3. 実質外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。
4. インベスコ・キャピタル・マネジメント・エルエルシー（米国、ダウナーズグループ）に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

◆分配方針

- 各ファンドの決算日（同日が休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドの決算日：毎年7月10日
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）の決算日：毎月10日
- 分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。
- ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

※予想分配金提示型の分配方針の詳細については下部の「予想分配金提示型の分配方針」を参照ください。

※1 ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ世界ブロックチェーン株式マザーファンド」です。

※2 ◇ファンドは、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）をベンチマークとします。◇コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）とは、基準日前営業日のコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（米ドルベース）の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）で独自に円換算したものです。◇コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスは、コインシェアーズ・インターナショナル・リミテッドが独自の分析に基づき選定した銘柄で構成され、ソラクティブ AG（ソラクティブ社）によって算出、公表されています。◇ソラクティブ社は、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（当指数）、およびその登録商標、当指数データの利用結果に関して、何時、いかなる点においても明示的、黙示的な保証または確約を行いません。ソラクティブ社は当指数を正確に算出するために最善を尽くしますが、指数提供者としての義務にかかわらず、投資家および金融商品の仲介者を含む第三者に対して、当指数の誤りを指摘する義務を負いません。ソラクティブ社による当指数の公表および金融商品に関連した目的での当指数または当指数の商標利用の使用許諾は、ファンドへの投資を推奨するものではなく、また、ファンドへの投資に関してソラクティブ社の保証または意見を表明するものではありません。

※3 ファンドは、ベンチマークと連動する投資成果を目指して運用を行いますが、基準価額とベンチマークの動きは乖離する場合があります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドおよびインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では、2021年10月15日にインデックス・アドバイザーおよびベンチマークの名称が変更されています。詳細については、インベスコ・アセット・マネジメントのホームページにてご確認ください。



予想分配金提示型の分配方針

- ・予想分配金提示型の場合、分配対象額の範囲※1 内で、決算日の前営業日の基準価額※2 に応じて、以下の金額の分配を目指します。

※1 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含む配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

※2 基準価額は1万口当たりとし、支払済の分配金累計額は加算しません。

決算日の前営業日の基準価額 （1万口当たり）	分配金額 （1万口当たり、課税前）
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- ・基準価額に応じて、分配金額は変動します。
- ・基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を継続する、というものではありません。
- ・分配を行うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ・決算日の前営業日から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市況動向等によっては委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配が行われない場合があります。
- * 上記は、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

収益分配金に関する留意事項

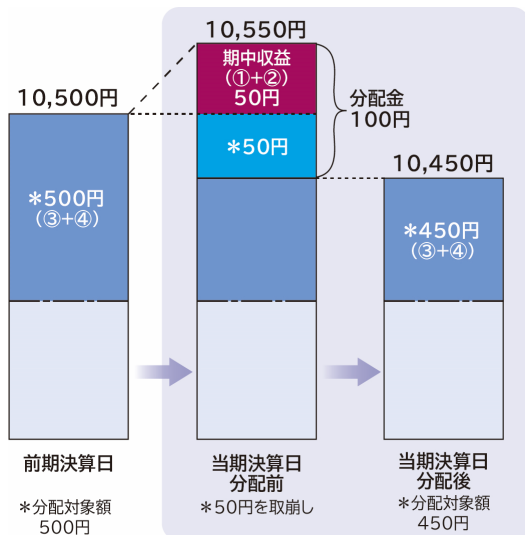
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



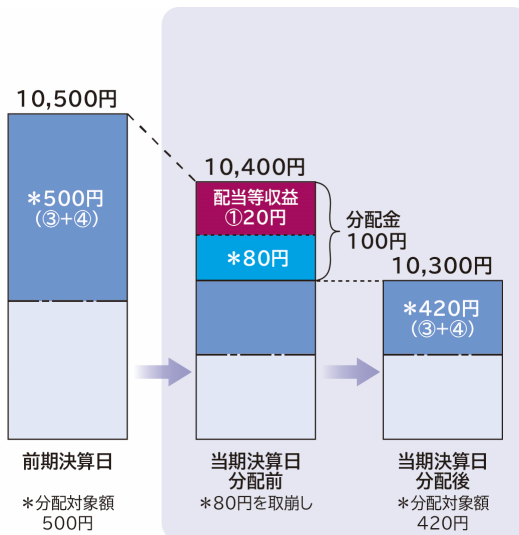
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

■ 前期決算日から基準価額が上昇した場合



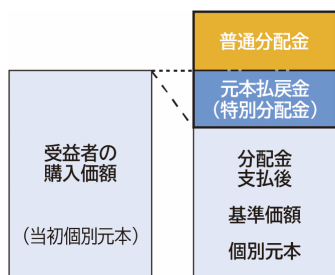
■ 前期決算日から基準価額が下落した場合



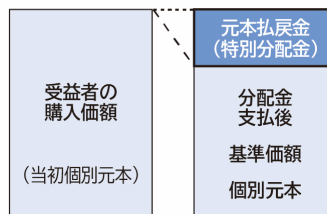
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
 * 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

■ 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



■ 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金：個別元本（受益者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照下さい。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた株式などの値下がりやそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。基準価額の変動要因として、①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に 年率1.573%（税抜1.43%）以内 の率を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なおインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> ● 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ● 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限として、インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。

* お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

お申し込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 * 分配金の受け取り方法により、「分配金再投資コース」と「分配金受取りコース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する日には、購入・換金のお申し込みの受け付けを行いません。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 2019年7月11日から2029年7月10日まで（設定日：2019年7月11日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 2021年3月11日から2029年7月10日まで（設定日：2021年3月11日）
繰上償還	信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回るようになった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。
決算日	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 毎年7月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 <p>※委託会社の判断により分配を行わないことがあります。収益分配の詳細は「ファンドの特色」と「予想分配金提示型の分配方針」の項目をご参照ください。 ※「分配金再投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。</p>
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除は適用されません。
スイッチング	「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」と「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」との間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合やファンド間でスイッチングが行えない場合があります。また、換金するファンドに対して税金がかかります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

※各ファンドについて個別に記載がない箇所については両ファンドの共通記載事項です。

※販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合があります。

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)

販売会社 (投資信託説明書 (目論見書) のご請求・お申し込み先)

- 受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書 (目論見書) の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。

※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	※1 世界ブロックチェーン株式ファンド取り扱い販売会社	※2 予想分配金提示型コース取り扱い販売会社
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○			○	
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○		○	○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○		○	○
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	○	○
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○		○	
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○		○	
株式会社新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○		○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○				○	
中銀証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第6号	○				○	○
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第2号	○		○		○	○
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○		○	○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○			○	○	○
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○		○※3	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○			○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○		○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○		○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	○	○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○				○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○	○

※1 世界ブロックチェーン株式ファンドはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドのことを表しています。
 ※2 予想分配金提示型コースはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) のことを表しています。
 ※3 インターネットでのお取り扱いのみとなります。

- 当ファンドの照会先 インベスコ・アセット・マネジメント株式会社 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)
 電話番号 : 03-6447-3100 ホームページ : <http://www.invesco.co.jp/>

スキマ時間の幅広い情報収集に!
 インベスコ・アセット・マネジメントTwitterページ
 スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご利用ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型)



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

モーニングスター アワード
 ファンドオブザイヤー 2020
 国際株式型 (グローバル) 部門
 優秀ファンド賞 受賞

※世界ブロックチェーン株式ファンドのみが受賞対象です

※当アワードについては巻末の「モーニングスター アワードについて」をご覧ください。
 ※インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド (予想分配金提示型) は対象外です。

「当資料のお取り扱いにおけるご注意」

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入していません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、実質的に国内外の値動きのある有価証券など（外貨建資産には、為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

「モーニングスター アワードについて」

※ Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型（グローバル）部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド579本の中から選考されました。

インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：お問い合わせダイヤル 03-6447-3100
 受付：営業日の午前9時から午後5時まで
 ホームページ <https://www.invesco.com/jp/ja/>